



【北京冬季五輪】カーリング競技に注目してみた！

こんにちは。スポーツブレインのメディア戦略室・花坂武美です。いつも弊社をご愛顧いただき、ありがとうございます。弊社は日頃お世話になっている皆さんや社員が名刺を交換させていただいた方にメールマガジンをお送りしています。

1月20日の大寒を過ぎても寒い日が続いています。寒くて雪の多い今年の冬ですが、間もなく熱いスポーツイベントが開幕します。2月4日に開会式を迎える「北京2022冬季オリンピック」。2月20日までの日程で15競技、109種目が行われます。今回は冬季オリンピック競技の中から前回の平昌でも話題になったカーリングに注目してみたいと思います。ルールはとてもシンプルですが、それゆえに戦術はとても複雑で奥が深く「氷上のチェス」とも呼ばれることもあります。見ても、やっても魅力たっぷりのカーリングについてご紹介します。ぜひご覧ください！

以前にご紹介した商品の注文も受け付けておりますので、ぜひわたくし花坂のメール hanasaka@sportsbrain.jp までお問い合わせください。

[前回までのメルマガはこちらからご覧になれます。](#)

カーリングとは



カーリングは、氷の上で石（ストーン）を滑らせハウスと呼ばれる円の中心に最も近い場所を確保し、チームの得点を数えるウィンタースポーツです。スコットランドが発祥の地といわれていて、欧米特にカナダで人気が高いです。高度な戦略とテクニックが必要なことから「氷上のチェス」ともいわれています。古くからカーリング精神という言葉があります。（以下一部抜粋）「カーラーは勝つためにプレーしますが、決して相手を見くんだりしません。真のカーラーは相手の気を散らしたり、相手がベストを尽くそうとするのを決して妨げたりしません。不当に勝つのであればむしろ負けを選びます」思いやりの気持ち、そして尊敬すべき行為を求めるスポーツです。

カーリングのルール

チーム構成

1チームは4人で構成されています。リード、セカンド、サード、スキップの順に、1人2投ずつ、相手チームと交互に投げます。1チーム8投、両チームあわせて16投投げることになります。全て投げ終わると、得点をカウントして終了します。この一区切りをエンドと呼び、これを10回（10エンド）行います。試合時間は、約2時間30分です。

ポジションと役割

○リード：1投目、2投目を投げる人

○セカンド：3投目、4投目を投げる人

○サード（バイススキップ）：5投目、6投目を投げる人（スキップが投げる時に指示を出す）

○フォース（スキップ）：7投目、8投目を投げる人（作戦を組み立て、指示を出す人）

○リザーブ（フィフス）：補欠選手

投げる



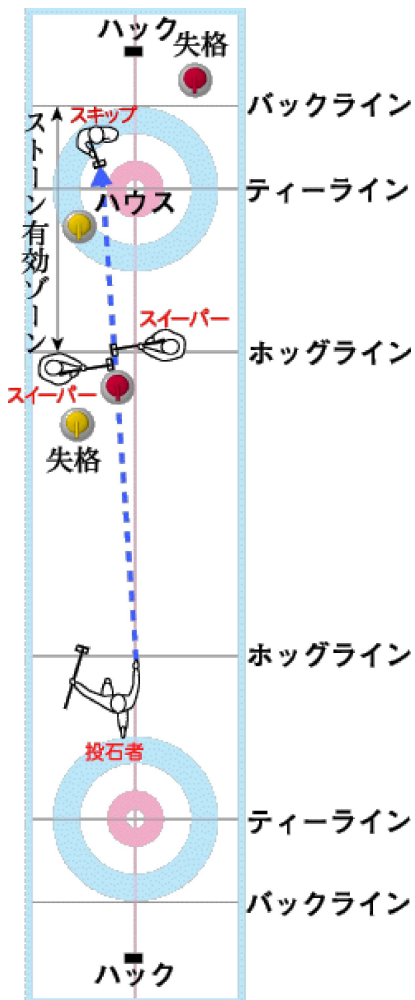
投げ出す時は、ハックと呼ばれる蹴り台から滑り出します。ホッグラインまでの間にストーンから手を放さなければ失格となり、ストーンが無効となります。また、投げたストーンが反対側のホッグラインを超えなかったり、バックラインを超えてしまうとストーンは無効となります。

スウィーピング



専用のカーリングブラシを使って氷の表面をこすること。ストーンの距離を延ばしたり、直進性を高めたり、回転するストーンをより曲げたりする効果があります。スウィープをすることでストーンが止まるまでの距離を約2メートルほど伸ばすことができます。40メートルのシートを全力でスウィープしますので、スキップ以外の方が1試合でスウィープする距離は2000メートル近くになります。スウィーパー（掃く人）はストーンの滑り具合をスキップや投げ手に伝える役割も行っています。

カーリングシート



得点の決め方

得点は、相手よりハウスの中心に近いストーン全てが得点とまります。ハウスの外にあるストーンは得点にはなりません。

○得点例1



この場合、黄色のストーンが中心に1番近く、次に近いのが赤色のストーンのため、黄色チームが1点。赤チームが0点となります。

○得点例2



この場合、ストーンの中心に1番、2番目に近いのが赤色のストーンなので、赤色チームの2点。黄色チームの0点となります。

施設紹介

盛岡市アイスリンク（みちのくコカ・コーラボトリングリンク）



平成27年9月にオープンした盛岡市アイスリンク（みちのくコカコーラボトリングリンク）。盛岡市本宮の盛岡タカヤアリーナに隣接しています。2面の常設シートで一年中カーリングを楽しむことができます。施設の指定管理者である「盛岡市スポーツ協会」では体験会も行っています。

カーリングをやってみました！



弊社創立記念日の2021年12月13日、社員研修でカーリングを体験。講師の瀬川様ご夫妻にカーリングの基本動作から教えていただき、5対5のチーム戦も行いました。投げるときの姿勢はバランスが難しく、ストーンを投げる力加減も思うようにならず、そしてスウィーピングもうまくできず…。という感じでスタートしましたが徐々に慣れてきて、終盤には少しカーリングの試合らしくなりました。スキップが指示を出し、曲がる方向を考えながらストーンを回転させて投げる。ストーンを置く位置や当てる角度など、頭を使った緻密な作戦とそれを実行する技術が必要なので、氷上のチェスと呼ばれるのも納得です。ストーンがハウスの中心に入ったときや相手のストーンを弾いたときなどは歓声上がり、チームの一体感は急上昇。チームメイトが協力し合い一つのショットを成功させるという醍醐味を味わうこともでき、完全にカーリングにハマってしまいました。アラフィフの私

を筆頭に運動不足のおじさんたちは全身あちこち筋肉痛に襲われましたが、参加者全員がカーリングを楽しみ、またやりたいとの声も多数ありました。スポーツブレインカーリングチーム創設なるか！？

最後までご覧いただきありがとうございました。

今回は北京2022冬季オリンピックの競技からカーリングをご紹介します。技術だけでなく、知力や体力、チームワークも必要とされるカーリングはとても魅力的なスポーツです。まだやったことのない方はぜひ体験してみてくださいはいかがですか！

弊社は今後カーリング用品も取り扱う予定ですので、具体的に決まりましたら随時お知らせしていきます！

次回のメルマガは、バレンタインにオススメの商品をご紹介します。お楽しみに！

[メルマガのバックナンバーはこちら。](#)

[メルマガへのご意見、ご感想や商品のお問い合わせなどはこちらからお願いします。](#)

[配信停止希望の方はこちら](#)

【発行】株式会社スポーツブレイン

〒020-0821 岩手県盛岡市山王町10-16

<https://www.sportsbrain.jp/>

Copyright (C) SPORTSBRAIN Inc. All rights reserved.